

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133

第94号
令和7年7月



日ごろから準備しておきたいもの

外出先でいつも身につけておきたいもの(例)

自分に関する情報



身元や連絡先を記したカード



病院の診察券、病名・処方薬を書いたメモ



状況を把握するため



ポケットラジオ



メモ帳・筆記具

閉じ込められた時のため



笛



水



チョコレート等



口を覆うハンカチ

重要なことは、無意識に持って歩けるような気軽さです。大きさ・軽さもさることながら、サイフに入る、キーホルダーに付く、バッグや衣服のポケットに入れっぱなしにできるところがポイントです。

家庭やオフィスに常備しておきたいもの(例)

速やかな避難のため



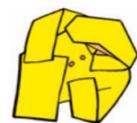
紐なしのズック靴



LEDライト



革手袋

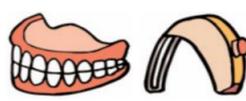


レインコート

なければ困るもの



常備薬



入れ歯や補聴器



水と食料



通帳等の番号を控えたメモ

防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ、普段の生活の中に組み込んで、平時に無意識に更新されるものでまかないましょう。安価でどこでも入手しやすいものでないと、定期的に更新したり分散して置くことができません。

例えば、ティッシュやトイレトーパー、ラップ、アルミホイル、大型ゴミ袋、水のペットボトルなどは、ある程度の量を蓄え、順々に古い方から使い、日常生活で買い足していきましょう

もし被災したら？

- 大規模な災害の場合は、直後の移動自体が大きな危険を伴いますし、速やかな救援活動のじまになるおそれもあります。家族の安否が確認できたら、今いるところで助け合いに参加しましょう。
- 企業は、社員が無理に出勤しなくてもよいよう、社内で事前に必要な決まりを定めておきましょう。
- 高齢者や幼児、妊婦の方などは、健康維持と安全確保のため、被災していない地域へ一時的に避難することも考えましょう。

緊急地震速報は、 地震による強い揺れが来ることを、みなさんにすばやく知らせる情報です。

詳しくは、気象庁ホームページで <http://www.jma.go.jp/>

もし、緊急地震速報を見聞きしたときは・・・

まわりの人にも声をかけながら、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。

家庭では

- 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
- あわてて外に飛び出さない
- 無理して火を消そうとしない



家の耐震化や家具を固定するなどして、逃げる場所を確保しましょう。

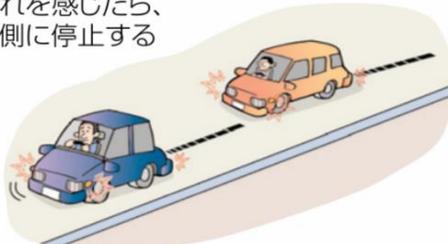
人がおおぜいいる施設では

- 係員の指示に従う
- 落ちついて行動する
- あわてて出口に走り出さない



自動車運転中では

- あわててスピードをおとさない
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す
- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度をおとす
- 大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止する



鉄道・バス乗車中は

- つり革、手すりにしっかりつかまる

エレベーターでは

- 最寄りの階で停止させ、すぐに降りる

屋外では

- ブロック塀の倒壊などに注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意
- 丈夫なビルのそばであればビルの中に避難する



山やがけ付近では

- 落石やがけ崩れに注意

内閣府ホームページ引用

5月・6月 《見学団体》

来館者紹介

岩国市保津野菜研究会
広島市東区民生委員児童委員協議会
防府市西浦公民館女性学級
周南市熊毛地区民生委員児童委員協議会地域福祉部会

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。
平常時(9時～17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。
なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。

山口県大島防災センター

Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail: bousai@town.suo-oshima.lg.jp

